

## 2017年度第1回日本臨床環境医学会総会議事録

日時：2017年6月24日（金）12：00～12：20

場所：東海大学高輪校舎2号館2B-101教室

議長：木村穰第26回日本臨床環境医学会会長

鈴木達夫理事長挨拶に続き以下の議事が進められた

### 議事

#### 1. 新理事長について

前日の理事会において互選により木村穰理事（東海大学医学部教授）が理事長として推薦され、経歴及び専門分野等が紹介され、本総会で承認された。任期は2年。承認後、今後の抱負が述べられた。

#### 2. 新名誉会員、新顧問、新理事等について

新名誉会員として宮田幹夫顧問（北里大学名誉教授）が理事会より推薦されたことが報告された。

理事の定年等に伴って新顧問として池田耕一（前に本大学理工学部特任教授）、内山巖雄（京都大学名誉教授）、鈴木達夫（北里大学保健衛生専門学院前学院長）、柳沢幸雄（東京大学名誉教授）の4氏が理事会より推薦され、本総会でも承認された。

また、新理事には東賢一（近畿大学医学部准教授）、鍵直樹（東京工業大学環境・社会理工学院准教授）、角田正史（防衛医科大学校教授）、水城まさみ（国立病院機構盛岡病院副院長）の4氏が推薦され、本総会で承認された。

評議員には新たに加藤明（東海大学医学部准教授）、宮島江里子（北里大学医学部衛生学講師）の2氏が理事会で承認され、委嘱されたことが報告された。

#### 3. 新体制について

理事長が交代となったほか、理事会において角田正史新理事（防衛医科大学教授）が編集担当理事として任命され、編集委員長も承認されていたが、本総会でも承認された。他は現職のままである。

4. 2016 年度会計報告

経理状況は好転しており、2016 年度は 2,039,560 円の収入に対して 716,766 円の出費に抑えられたことから。繰越金を 130 万円程度生み出すことができた。印刷費を大幅に抑えられたことによる。

5. 2016 年度会計監査

山田高也幹事による 2016 年度（平成 28 年度）会計に関する監査が行われ、関係書類及び関係帳簿等がいずれも正確かつ妥当であると認められたと報告された。

6. 2017 年度予算案について

木村総務担当理事から来年度予算案について、229 万円の収入と 80 万円の支出を見込んだ案が提出され、承認された。

7. 2019 年度次々期会長の選出について

2019 年度次々期会長として角田正史理事（防衛医科大学校衛生学公衆衛生学教授）を理事会で推薦したことが報告された。

8. 2018 年度次期学術集会の開催について

2018 年度会長として三重大学大学院医学系研究科教授である今井奈妙理事から学術集会の内容が紹介された。会期は 2018 年 7 月 7 日（土）、8 日（日）の 2 日間、三重大学環境情報科学館で開催される。テーマは「トータルヘルス社会の実現に向けて」

9. 会費納入のお願いについて

事務局から会費納入のお願いがあり、特に振込元は個人名の入力に気をつけていただきたい旨アナウンスがあった。

以上（文責：木村）